

令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト
「交通空白」解消緊急対策事業の採択について

このことについて、事業採択となりましたので報告します。

- 1 公募主体 国土交通省
令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト事務局
(受託事業者：株式会社東急エージェンシー)
- 2 公募目的 全国の「地域の足」「観光の足」を確保するため、喫緊の課題である「交通空白」の解消に向けた取り組みを後押しし、加えて、地域の多様な関係者が連携・協働することで、地域交通の維持・活性化を図る事業を公募するもの。
- 3 採択年月日 令和7年4月28日
- 4 採択自治体 鳥取県倉吉市 ほか計199件
- 5 応募・採択事業の概要

(1) 事業名称 関金地区から進化する「倉吉シュタットベルケ」の構築に向けたエネルギー・拠点×交通のり・デザイン推進事業

(2) 事業内容 関金地区の実証運行を継続し、本格運行に向けた準備を行うとともに、同じ課題を抱える北谷・高城地区への横展開を検討するもの。

ア 関金地区
(予約型乗合タクシーの実証運行／公共ライドシェアの導入準備／関金地区内の拠点等と連携した利用促進／効率的な路線バスダイヤの検討／待合環境整備の方向性の検討)

イ 北谷・高城地区
(住民ニーズ及び移動実態の把握／地域の実情に合った公共交通ネットワークの検討)

ウ 共通
(再生可能エネルギーを活用した持続可能な仕組みの検討)
- (3) 事業期間 令和7年度末まで
(ただし、国庫補助金の事業対象期間は、令和8年2月末まで。)

6 対象事業費及び支援額（見込）

歳入		歳出	
国庫補助金	24,620	システム導入・運営費、検討会開催、乗合タクシー運行経費、アンケート作成・データ集計、再編計画検討 ほか	41,305
県補助金	8,342		
自己財源	8,343		
計	41,305	計	41,305

※国庫補助金の補助率：5,000千円まで定額、5,000千円を超える部分の2/3（上限1億円）
※県補助金の補助率：1/2

